

れいわ ねんどばん
令和7年度版

かていがくしゅう てび
家庭学習の手引き



おおさかしりつかりたみなみしょうがっこう
大阪市立苅田南小学校

1. 確かな学力について

「確かな学力」とは、文部科学省によると、「知識・技能に加え、学ぶ意欲や、自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力」と言われています。「どうすれば～できるのだろう」「なぜこうなるの」「やってみよう」など、これまで身に付けてきた知識や技能を使って、課題や問題に対して自分からすすんで取り組もうとする力です。

学校では、子どもたちが将来社会人として自立していくための基礎となる「確かな学力」を身につけることができるよう取り組んでいます。特に、「読むこと」「書くこと」「計算すること」は、欠かすことのできない「生きるための力」です。「確かな学力」を身につけるために、習熟度別・少人数授業や授業力向上のための授業研究会を行っています。

対田南小学校では、「確かな学力」を子どもたちが身につけるために「家庭学習の手引き」を作成しました。学校と家庭が協力することで、その成果を何倍にもすることができます。ご家庭で、「家庭学習の手引き」を活用していただけます。

2. 家庭学習について

子どもたちがすすんで学習する習慣を身につけることで、幅広い知識を得ることができます。また、課題と向き合い諦めずに挑戦したりする力が身につきます。自主学習習慣を定着させるためには、学校だけでなく子どもたちが一番安心できる環境である家庭との連携・協力が不可欠です。

家庭学習を行い、家庭で見守られ励まされることで、子どもたちは自分らしさをもつことや努力をすることに自信をもてます。また、家族と将来について考えたり、コミュニケーションを図ったりすることができます。

子どもたちが将来社会人として自立していくために、学校と家庭が連携し「確かな学力」を育んでいきましょう。

3. 家庭学習の仕方

①学校からの「宿題」を最初にします。

②「家庭学習の手引き」の中からやることを選んでします。

③宿題と自主学習が終わったら次の日の時間割を合わせます。

※子どもたちのがんばりを大いにほめてあげてください。（自信アップ！やる気アップ！）特に低学年は、学習中できる限り近くで見守ってあげてください。

4. 家庭学習のめやす(宿題+自主学習の時間です)

めやすは (学年×10分)		
1・2年生	15~20分	
3・4年生	30~40分	
5・6年生	50~60分	

5. 家庭学習で大切にしたいこと

①家庭学習時間の確保

習い事や塾などで、忙しいお子さんもいると思います。また、保護者のみなさんも、仕事などで、なかなか時間が作れない方もいらっしゃると思います。短い時間でも構いませんので、「何時から何時まで勉強する」ということを、お子さんとよく話し合って時間設定をし、学習に取り組ませてください。

②家庭での学習環境作り

テレビを見ながら学習をしたり、机の周りに気が散るものがあったりして集中できない環境だと、学習の効果が上がりません。落ち着いた学習環境になるよう、ご家庭での工夫をお願いします。

③ほめる・伸ばす

子どもの学習を見守り、がんばりをほめる。そして、言葉や文字で伝える。そうすることで、子どもは努力する自信をもち、どんどんやる気を出します。子どもの可能性は無限大です。お子さんの様子を見ながらできる限り、見守ってあげてください。

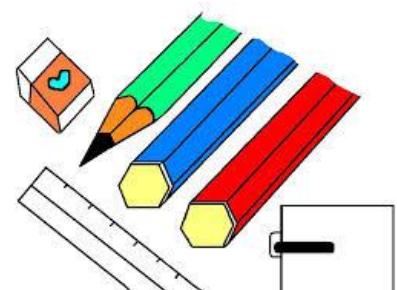
6. 規則正しい生活を

- ・家に帰ったら、まず宿題(学習)に取り組ませてください。
- ・寝る前にお子さん自身で、次の日の学習の準備をさせてください。
- ・早寝・早起きをさせ、規則正しい生活習慣を身につけさせてください。
- ・朝 食を毎日とることで、元気な一日を過ごせます。必ず食べさせてください。
- ・遅刻をしないように、お子さんを送り出してください。
- ・テレビ・ゲームなどは、お子さんと話し合って時間を決めてください。

かていがくしゅうのてびき（1・2ねんせい）

1. かていがくしゅうの てじゅん と ポイント

- ① テレビをけして、しゅうちゅうしましよう。
- ② つくえのうえを、きれいにしましよう。
- ③ べんきょうするじかんを、きめましよう。
- ④ しせいをただして、べんきょうしましよう。
- ⑤ しゅくだいとおんどくを、まいにちしましよう。
- ⑥ しゅくだいがおわったら、ほかのがくしゅうをしてみましょう。
- ⑦ 1・2年生のかていがくしゅうのじかんは、15～20分くらいがめやすです。
- ⑧ かていがくしゅうがおわったら、あしたのじゅんびをしましよう。



- ① きょうかしょ・ノート・したじき
- ② ふでばこ（えんぴつをけずる）
- ③ しゅくだい・れんらくちょう
- ④ ハンカチ・ティッシュ・きゅうしょくナフキン

2. べんきょうのしかた

1) 本をよむ

☆きょうかしょを すらすらよめるように れんしゅうしましよう。

☆かいわ文「」、てん「、」まる「。」に きをつけてよみましよう。

☆がっこうや としょかんで 本をかりて よみましよう。

（おうちの人に よんでもらっても いいです。）

2) こくごのがくしゅう

☆ならったひらがな かたかな かんじを ただしくかけるようにしましよう。

☆かきじゅんに きをつけて かきましよう。

☆きょうかしょの 文しょうを ノートに ていねいに うつしてみましょう。

☆きょう たのしかったことや うれしかったことを、にっこり かきましよう。

3) さんすうのがくしゅう

☆けいさんドリルや いえにあるもんだいしゅうなどに チャレンジしましよう。

☆すうじは ただしいかきじゅんで かきましよう。

☆みなおしを しましよう。

☆まちがえたもんだいは、もういちど チャレンジしましよう。

☆けいさんカードを くりかえし よみましよう。

☆たしざん ひきざんなどの ぶんしょうもんだいを つくってみましょう。

4) べんきょうがおわったら

☆べんきょうしたことを おうちのひとに みてもらいましょう。

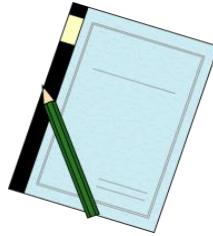
☆えんぴつをけずり、ふでばこの中を せいりしましょう。

☆あした つかうものを、よういしましょう。

家庭学習の手引き（3・4年生）

1. 家庭学習の手順

- ①テレビを消して、机の上をきれいにかたづけましょう。
- ②時間を決めて早めに始めましょう。（めやすは30分から40分です）
- ③正しいしせいで勉強しましょう。
- ④宿題と音読を毎日しましょう。
- ⑤宿題が終わったら、**自主学習**（予習・復習）をしましょう。
各自**ノートを1さつ**用意しましょう。
- ⑥家庭学習が終わったら、明日のじゅんびをしましょう。



2. 自主学習のしかた

1) 国語の勉強

- ☆教科書の文をていねいにノートに写す。（視写）
- ☆習った言葉を使って、短い文を作る。
- ☆新しく習った漢字を練習する。
- ☆好きな本や教科書を音読する。
- ☆わからない言葉の意味調べをする。
- ☆学校や図書館でかりた本を読む。
- ☆日記を書く。

2) 算数の勉強

- ☆くり返し計算練習する。
- ☆文章題を書いて、式を立てたり計算したりする。
- ☆終わったら、もう一度見直しする。
- ☆まちがえた問題はもう一度やりなおす。
- ☆家にあるドリルや問題集にチャレンジしてもよい。



3) 予習・復習をしましょう。

- ☆予習** ○ 次に学習するところを読みます。
(何を勉強するかを知り、わからないことは、授業でしっかり聞きましょう。)
- ☆復習** ○ 授業で学習したところの教科書やノートを読み返しましょう。
○大切なところをノートにまとめましょう。
○家にある問題集をしてよいです。
○勉強に関係あるところやおもしろそうだなと思ったことを図かんやインターネットで（家人といっしょに）調べましょう。

4) 勉強が終わったら

- ☆勉強が終わったらおうちの人を見てもらいましょう。（はんこ・サインをもらう）
- ☆えん筆をけずり、明日の時間割をそろえましょう。
- ☆明日使うものを用意しましょう。

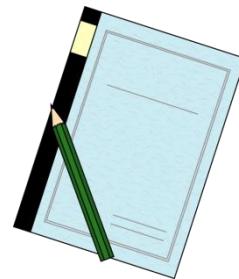
チャレンジしてみよう

- | | |
|------------------------|------------------|
| ◇太陽や星の動きを観察する | ◇こん虫や植物の成長を記録する |
| ◇新聞で、気になる記事をぬき出し、感想を書く | ◇都道府県を覚える |
| ◇習っていない漢字を漢字辞典で調べる | ◇作文・短歌などのぼ集に応ぼする |

家庭学習の手引き（5・6年生）

1. 家庭学習の手順

- ①テレビを消して、机の上をきれいにかたづけましょう。
- ②時間を決めて早めに始めましょう。（目安は50分から60分です）
- ③正しい姿勢で勉強しましょう。
- ④宿題と音読を毎日しましょう。
- ⑤宿題が終わったら、**自主学習**（予習・復習）をしましょう。
各自ノートを1冊用意しましょう。
- ⑥家庭学習が終わったら、明日の準備をしましょう。



2. 自主学習のしかた

1) 国語の勉強

- ☆教科書の文をていねいにノートに写す。（視写）
- ☆習った言葉を使って、短い文を作る。
- ☆新しく習った漢字を練習する。
- ☆好きな本や教科書を音読する。
- ☆わからない言葉の意味調べをする。
- ☆学校や図書館で借りた本を読む。
- ☆日記を書く。

2) 算数の勉強

- ☆くり返し計算練習する。
- ☆文章題を書いて、式を立てたり計算したりする。
- ☆終わったら、もう一度見直しする。
- ☆まちがえた問題はもう一度やりなおす。
- ☆家にあるドリルや問題集にチャレンジしてもよい。



3) 予習・復習をしましょう。

- ☆**予習** ○ 次に学習するところを読みます。
(何を勉強するかを知り、わからないことは授業でしっかり聞きましょう。)
- ☆**復習** ○ 授業で学習したところの教科書やノートを読み返しましょう。
○ 大切なところをノートにまとめましょう。
○ 家にある問題集をしてよいです。
○ 勉強に関係あるところやおもしろそうだなと思ったことを図鑑やインターネットで（家人といっしょに）調べましょう。

4) 勉強が終わったら

- ☆勉強が終わったらおうちの人を見てもらいましょう。（はんこ・サインをもらう）
- ☆鉛筆をけずり、明日の時間割をそろえましょう。
- ☆明日使うものを用意しましょう。

チャレンジしてみよう

- ◇昆虫や植物の成長を継続して記録する。
- ◇歴史上の人物についての本を読んで感想を書く。◇都道府県を覚える。
- ◇歴史上の出来事などについて、自分なりにイラスト（図式化）にして表してみる。
- ◇新聞で、気になる記事を抜き出し、考えを書く。
- ◇新聞や本などを利用して、気になることを自分なりに新聞にまとめてみる。
- ◇習っていない漢字を漢字辞典で調べる。 ◇作文・短歌などの募集に応募する。